



THE ROTARY CLUB OF NAGOYA OSU 名古屋大須ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

<本年度会長方針>

大きな和を築こう

No.1202

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 鬼頭茂成 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 岡村隆徳 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org



第1411回例会

雑誌月間

平成25年4月11日(木)
クラブフォーラム

於 名古屋東急ホテル
出席計算数 会員 64名

58名中44名出席
出席率75・86%
前々回出席率100%

例会プログラム

- ★受入青少年交換学生挨拶
- ★渡辺次年度幹事
- ・次年度役員・理事・委員会構成発表
- ★神野会員
- ・神野すなほピアノリサイタル
- ★クラブフォーラム

「ロータリーソング」

「奉仕の理想」
指揮者 日比野富士男
ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

受入青少年交換学生
キャサリン・ワームス

「ニコボックス」

堀江さん、本日はよろしくお願ひします。鬼頭 茂成・岡村 隆徳 本日30周年の話をさせていただきます。堀江 英弥 ケイリ、スピーチ楽しみます。春日井和良 めっきの春らしくなってきました。小笠原和俊

吉田明夫さん創業30周年おめでとうございます。今では30年過ぎます。《老舗》でございます。

吉田さん、30周年おめでとうございます。佐々木 功 岩崎 征一

旅行券を使ってアンコールワットに行きました。ありがとうございました。飯田 昭夫

娘のピアノコンサートのP.R. させていただきます。よろしくお願ひします。神野 邦利

春です。誕生日です。前田 隆久 誕生日です。運を天にまかせて新しい一年、楽しみます。照井 葉

会長挨拶

みなさんこんにちは。今日は柏餅の話をさせていただきます。「端午の節句」にお供えとして柏餅が使われます。原料は米粉です。昔は米を臼ですで粉に挽きました。

米は大変固いのでさつと水洗いをして、多少、水分をきかせて挽きました。そうすることによって簡単に粉が出来ます。今でも同じような製法です。名古屋では米粉と呼びますが、関東では上新粉と呼びます。全く同じものです。このように地域で呼び名が違いますが、和菓子の業界ではよくあります。

この米粉に水を加え練って蒸してもちを作ります。それで餡を包みます。

更にそれを柏の葉で包みます。現在では、ほとんどが緑色の柏の葉の柏餅となっています。実は、柏の葉は茶色が普通なのです。どうして緑色かと言いますと、衛生上、柏の葉を煮ますが、銅鍋で煮ることによって、銅イオンの作用で緑色に変色するのです。これを、柏餅に使用するために、銅イオンが検出できないほど水洗いをして使います。見た目もきれいな柏の葉となって店頭に並びます。

皆さんも端午の節句には、是非緑鮮やかな柏の葉の柏餅を召し上がってください。

「清聴ありがとうございます。」

クラブフォーラム

「30周年に向けて」
30周年準備委員長 堀江 英弥

名古屋大須ロータリークラブが1985年に創立され、毎週例会を重ね、年を重ねて、来年度は30周年を迎えることとなります。楽しいことや厳しかったこと数々の思い出が有りましたが、ここに30周年を迎えるに当たり、素晴らしい先輩諸氏の貴重な歩みを振り返る歴史の重みを感じます。

そこで30周年記念を迎えるにあたり、クラブのすばらしい歴史をつなげていくためにも、記念事業を会員一人ひとりの全員で開催し、会員相互の親睦・友情をより一層深め地域社会に貢献できるように



連続可能な奉仕活動を行いたいと思っています。

そして、30周年を一つの節目としてこれから皆様方と共に新たに歩んでゆく未来への足跡のために、これからの展望を見据え、一歩いっほ少しずつ確実に変化し続け、成長し続けるロータリークラブになるためにシンプル・スマート&スマイルをコンセプトに3つの事業を行います。

1. 30周年記念例会の開催

平成26年2月12日(水)名古屋大須ロータリークラブがRから加盟認証を受けた日に30周年記念例会を開催いたします。

2. OSU山桜フィールドの整備

日本人の心のどこかに宿る、また、平和のシンボルもある桜をテーマに、自然との共生・生物多様性・青少年育成などの観点に国外奉仕事業とコラボしながら息の長いOSU山桜フィールド整備を猿投の森づくりの会と共同でおこな

います。

3. ネパールにおける

国際奉仕活動

国外奉仕活動は今回近代化からさもすると取り残されようとしているネパールの子供たちに目を向けて、電気がない地区に現地でボランティア活動をされている方とともに、太陽光発電装置設置や文房具・図書などの寄贈と大須小学校の児童とコンピュータ回線をつなぎ対話し国際交流を行う。以上の3事業を実施してまいりますので、メンバー全員のご参加とご協力をお願いします。

■ 受入青少年交換学生募集

キャサリン・ワームス



今日は特別なスピーチです。今からアメリカの生活について話します。まずは家族を紹介します。ママはキャビンアテンダントでした。子供が三人いるが教会の活動が家の掃除をしているので、とても忙しいです。私はママが座っているのを見ませんでし

た。パパはエアコンエンジニアです。工具でなにもかも修繕することができます。兄と弟がいます。二十一歳の兄はネパールでインターシップをしています。弟は六歳で元気です。今読むことを習っています。

アメリカで猫を一匹と馬を一頭飼っています。猫のミッドナイトは黒くてかわいいです。馬はトビです。競走馬だったので本当に早いです。トビーの好きなことは食べることです。牧草や、人参、砂糖、りんご、穀物、とフライポテトが好きです。トビーの夏の毛色は「Bay」です。英語で馬の色は特別な言葉があります。「Bay」の意味は、体は茶色で鬃と足は黒です。でも体の側面と鼻はちよつと茶色と黄色のミックスです。冬になると体は違う色になります。鬃と足はいつも黒です。

ときは私の家です。田舎に住んでいます。庭は広くて森林があります。隣の家はちよつと遠いです。アメリカのインディアナ州からきました。ミシガン州の下ちよつと西です。インディアナ州は本当にきれいだと思います。牛肉が好きでも頭がよくないので牛が大嫌いです。私の町はウェストハリソンです。とても小さいです。人口は三百二十人です。でも隣の町はハリソンです。人口は九千人です。ハリソンの真ん中に州の線があります。ハリソンはOhio州の方で

す。ウェストハリソンはインディアナ州の方です。同じ町みたいでも違います。小学校の四年生ときから学校に行っています。Elementorooをしました。家で勉強をしました。私は数学があまり好きではありません。教科書の会社によるテストを受けていました。体育は特別です。一人でサッカーとかテニスは無理です。だからスキーや、スノーボード、乗馬、とロックClimbingをしました。

学校の時間割は自分で決めました。もし理科がとも面白くて長い時間勉強したいと思つたら、長い勉強をしました。もし休みみたいと思つたら休みました。でもその休みの時はあまりありませんでした。音楽が大好きなので、時間がある時、音楽を聞きました。子供の時ピアノを弾きました。でも練習したくなかつたので止めました。よくパソコンで日本の音楽を聞きました。Johnny'sが好きです。

日本来の前Jkattunや、NEW-S, Snap, Arashi, JHey Say Jump など知りました。歯医者をやっている人達のバンド「GREEN」が大好きです。K-popも大好きです。STEMは私の好きなグループです。日本と韓国のドラマを見ました。「花より男子」と「花ざかりの君たちへ」が大好きです。たくさん友達がいるけど、親友が四人います。一緒に映画を見たり、トランポリンでジャンプをしたり、キャンプファイヤーをしたりしました。好きなことは町のスーパーに行って、安くて甘い物を買って駐車場で食べました。なぜ、ちよつと分かります。帰る時間は午前二時くらいです。毎週教会に行きました。兄や友達とチャリティーグループを始めました。時々町の色んな場所で手伝つことをしてあげました。でも年に一回一週間に集めてみんなで学校や教会で掃除をしたり壁にペンキを塗つたりしました。

アメリカではいつも車が飛行機で移動します。日本では毎日電車に乗ります。車は運転しながら景色を見られませんが。だから電車の方がいいと思います。大好きです。日本で始めて山に登りました。アメリカでこの新しい趣味を続けたいです。ちよつと難しいです。たくさん日本の文化と習慣をしたいです。アメリカでみんなに教えてあげたいです。ありがとうございます。

職場見学会
「ゆうゆう診療所」武蔵野まで
職業奉仕委員長
丹下 富博
クラブ会員武蔵野
恵美子さんのクリニックが新築・移転することになり、見学会を開催致しました。

「ゆうゆう診療所」武蔵野まで
職業奉仕委員長
丹下 富博
クラブ会員武蔵野
恵美子さんのクリニックが新築・移転することになり、見学会を開催致しました。



多数のご参加を頂き、ありがとうございました。



「ゆうゆう診療所」
〒453-0027 名古屋市中村区大門町19番地
Tel 052-481-7771 <http://www.ne.jp/asahi/yuyu/med/>

4月25日(木)例会の案内

新入会員卓話

「私の履歴書」杉本 忠夫さん

名古屋市内24RC社会奉仕

委員会補助金活動卓話

「企業内メンタルチェックと

アママルセブピー」

NPO法人日本アママルセブピー協会
名古屋本部長 大脇 清司さん

広報委員会

近藤宏一郎・林 富徳
杉浦 令淑・青木 靖高
*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。